

## 第3回東京イミグレーション・フォーラム 小泉法務大臣開会御挨拶

- 皆様、法務大臣の小泉龍司です。第3回東京イミグレーション・フォーラムの開催に当たり、法務大臣として、各国・地域・国際機関の皆様の御参加を心から歓迎し、御挨拶申し上げます。
  
- 昨今、国境を越える人の移動が爆発的に増加し、各国・地域の入管当局は、適切な国境管理、国内での共生社会の確立にあたり、共通の課題に直面しているといえます。このような課題に的確に対応していくためには、各国が緊密に連携し、協力して立ち向かうことが不可欠です。  
本フォーラムは、各国・地域間でベストプラクティスや直面する課題に係る情報を交換し、協力関係を構築する場を提供するものです。
  
- 本フォーラムにおける議論を通じ、各国・地域の入管当局間の連携や協力が深まることは、国際社会に対しても大きな貢献になると考えています。  
具体的には、今後一層活発化していく人の往来に伴い、様々な脅威を未然に水際で防ぐ取組が入管当局の喫緊の課題の一つと言えます。

また、お互いを尊重し、安全・安心に暮らせる共生社会を実現するためには、ルールにのっとって外国人を受け入れ、適切な支援を行うとともに、ルールに違反する者に対しては、法を確実、かつ、適切に適用して対処することも重要です。

さらに、世界各地で深刻化、長期化する人道危機により、故郷を追われた人の数が大幅に増加し、史上初めて1億人を超えたという厳しい状況にあります。このような状況の中で、難民・避難民問題の恒久的な解決のためにも国際社会の連携が不可欠です。

- 第3回となる本フォーラムが、参加各国・地域における共通の課題解決に向けた積極的な一歩を踏み出す機会となること、そして、より一層、調和のとれた共生社会を実現するために貢献できることを期待しています。
- 最後に、ここにいる皆様の不断の取組に対し敬意を表するとともに、本フォーラムの成功を祈念して、私の挨拶といたします。
- ありがとうございました。